

2年度 学校だより 5月号 5月7日発行

横浜市中区山元町3-152
電話 641-4857



やまもと

横浜市立山元小学校
校長 石田 薫

自分を大切にできる子 共に生きる子 山元の子

「よさ」がいっぱい 山元小学校

副校長 前島 潤

春が慌ただしく過ぎていきました。3月、4月と、ゆっくり季節の移ろいを楽しむことはできませんでしたが、桜は美しい花を咲かせ、モンシロチョウは産卵を始めました。なかなか先が見えない状況が続く中でも、自然は変わらず、私たちの心を穏やかにしてくれます。

4月1日に副校長として赴任いたしました 前島 潤 と申します。よろしくお願いいたします。臨時休業中の学校の対応についてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。休校が続く中、学校というものは、子どもあってのものだと改めて強く感じています。ある先生が「授業ができることは幸せなことなんですね。」と話していましたが、本当にそう思います。

さて、突然ですが、赴任後の一か月間で、私が山元小学校について印象に残ったベスト3を紹介いたします。

まずは、第3位。正門の左右に根を張るクスノキです。私には東大寺南大門の金剛力士像のように見えました。学校を守っているように。クスノキはトトロが住むぐらい大きくなる木です。今年度、山元小学校は百周年を迎えました。これから学校の歴史が長く刻まれていくとともに、二本のクスノキも大きく成長し、その存在感を増していくのでしょうか。二百周年の頃には、本当にトトロが住んでいるかもしれません。

次は、第2位。噂に聞いていた有名な山元農園です。学年ごとに整備された畑。緑豊かな環境。思い描いていたとおり素敵な場所です。職員作業で畑を耕した際、カブトムシの幼虫を見つけ驚きました。命があふれています。

土に触れ、野菜を育てる。収穫し、祝い、食す。なかなかできない貴重な体験が学校の中でできる。そして、子どもたちが五感を働かせながら豊かな体験を通して多くを学ぶ。考えただけで

わくわくします。一日でも早く、子どもたちと農園で汗を流したいです。

そして、1位は、子どもの姿です。4月7日、着任式と始業式での子どもたちの姿が印象に残りました。久しぶりの登校、新しいクラスの仲間、そして新しい担任の先生。心の中は、わくわく感でいっぱいなのに、気持ちを律して校長先生の話をしっかり聞いていました。豊かにコミュニケーションをとるうえで大切なことは、積極的に自分の気持ちを伝えること、そして相手の話を聞き、相互理解に努めることであると考えます。よい聞き手は、よい話し手を育てると言われています。その大切な姿勢を全校の子どもたちがもっていることに驚きました。地域、家庭、そして学校で、しっかり学び、育っていることが感じられました。

日々、山元小学校や山元のまちのよさを見つけています。これから、どんな素敵なことが起こるのか、本当に楽しみです。

休校がさらに延長となり、学校は、再開に向けて思案を重ね準備を進めています。

再会後、山元の子一人ひとりが安心して日々を過ごしながら学ぶことができるよう、教職員一同努めてまいります。ご心配な点多々あるかと思いますが、これからも、本校の教育活動に対するご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

山元小学校 学校教育目標

自分を大切にできる子 共に生きる子 山元の子

〈横浜市の5つの観点からみた具体目標〉

【知】 納得するまで追究し、自分の言葉で語る力

【徳】 自他の良さを認め合い、心豊かに生きる力

【体】 自分の心や体を大切にし、健康に生きる力

【公】 『身の周りの人や学校・地域のために役立とう』と行動する力

【開】 様々な人との出会いを大切にし、進んでかかわる力



横浜市立山元小学校 いじめ防止基本方針(概要版)

平成26年2月25日策定平成29年2月28日改定

1 いじめの定義

「いじめ」とは、「児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であつて、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」をいう。（「いじめ防止対策推進法」第2条）

2 いじめ防止等の対策に関する基本理念

子どもにとって、いじめはその健やかな成長への阻害要因となるだけでなく、将来に向けた希望を失わせるなど、深刻な影響を与えるものとの認識に立つ必要がある。

そこで、いじめを防止するための基本となる方向性を次の通り示す。

- (1) いじめは、どの集団にも、どの学校にも、どの子どもにも起こる可能性がある最も身近で深刻な人権侵害案件である。
- (2) いじめを防止するには、特定の子どもや特定の立場の人だけの問題とせず、広く社会全体で真剣に取り組む必要がある。
- (3) 子どもの健全育成を図り、いじめのない子ども社会を実現するためには、学校、行政機関、保護者、地域など、市民がそれぞれの役割を自覚し、主体的かつ相互に協力し、活動する必要がある。
- (4) 子どもは、自らが安心して豊かに生活できる社会や集団を築く推進者であることを自覚し、いじめを許さない子ども社会の実現に努める。

3 いじめ防止に向けた方針

子どものいじめを防止するために、学校・地域・家庭が一体となり、いじめの起きない風土づくりに努める。また、いじめを察知した場合は適切に指導することが重要である。その実行のために、学校全体で子どもの健やかな成長を支え、見守る役割を果たす必要がある。

□学校として

- ①あらゆる教育活動を通じ、だれもが、安心して、豊かに生活できる学校づくりを目指す。
- ②いじめは、どのクラスにも、どの子にも起こりうることを強く意識し、いじめを未然に防ぎ、いじめが発生した場合は早期に解決できるよう保護者、地域や関係機関と連携し情報を共有しながら指導にあたる。
- ③いじめを絶対に許さないこと、いじめられている子どもを守り抜くことを表明し、いじめの把握に努めるとともに、学校長のリーダーシップのもと組織的に取り組む。

□保護者として

- ①どの子どもも、いじめの加害者にも被害者にもなりうることを認識し、いじめに加担しないよう指導に努める。
- ②子どものいじめを防止するために、学校や地域の人々など子どもを見守っている大人との情報交換に努めるとともに、根絶を目指し互いに補完しあいながら協働して取り組む。

□子どもとして

- ①自己の夢を達成するため、何事にも精一杯取り組むとともに、他者に対しては思いやりの心を持ち、自らが主体的にいじめのない風土づくりに努める。
- ②周囲にいじめがあると思われるときは、当事者に声をかけることや、周囲の人に積極的に相談することなどに努める。

4 「山元小学校いじめ防止対策委員会」の設置

学校は、校長・副校長・教務主任・児童支援専任・養護教諭・人権担当教諭より構成される「山元小学校いじめ防止対策委員会」（以下「いじめ防止対策委員会」）を設置する。また、必要に応じて外部専門家と連携を図る。

5 いじめ防止対策委員会の取組

①未然防止のために

- ・新年度職員研修において、学校経営方針、児童指導方針を全教職員で共通理解する。また、全教育活動を通して学校の約束（「山元のきまり」）を全校児童に周知し、規律ある生活ができるように指導する。
- ・「挨拶」の大切さを認識し、お互いに（子ども、教職員共に）積極的な挨拶が交わされるような学校になるよう努める。
- ・地域の活動に積極的に取り組む子を育成していくなかで、山元のまちを大切に、山元に生きる子を育てる。
- ・お互いに「よいところ」を見ることができるとともに子どもの育成に努め、自らの存在のかけがえのなさを実感できるようにし、「自己有用感」を育ていけるよう、授業改善に努める。

②早期発見のために

- ・定期的に行う「児童指導」の時間に、全職員で気になる児童の情報共有に努める。
- ・一人ひとりの子どもが発する小さなサイン(言葉や表情、しぐさ等)を見逃さないように努める。
- ・年間3回の「いじめに関するアンケート」(いじめ解決一斉キャンペーンを含む)を実施し、実態の把握と早期発見に努める。

③対応について

いじめが疑われる情報が入った際は、「いじめ防止対策委員会」を招集し、それを踏まえ正確な事実把握に基づいた迅速な対応を実施する。

※詳細版は、学校ホームページをご覧ください。

日	曜	5月学校行事予定	保健関係
1	金		
2	土		
3	日	憲法記念日	
4	月		
5	火	こどもの日	
6	水	振替休日	
7	木		
8	金		
9	土		
10	日		
11	月		
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		
16	土		
17	日		
18	月		
19	火		
20	水	Jアラート試験放送(11時)	
21	木		
22	金		
23	土		
24	日		
25	月		
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		

一斉臨時休業延長について
休業の期間
5月7日(木)～5月31日(日)

- 行事変更・中止について**
- 1年心臓病検診⇒10月実施予定
 - 4年焼却工場見学⇒中止
 - 1年はまっ子交通安全教室⇒延期
 - 4年ロータリークラブ音楽会⇒中止
 - 校内スピーチコンテスト⇒中止
 - 尿検査 計測 聴力⇒未定
 - 草取り集会⇒延期
 - 第1回学校運営協議会⇒中止
 - 開港記念式⇒延期
 - 交通安全パトロール⇒延期

学校カウンセラー(SC)について
担当 五所(ごしょ)いずみ先生
相談を希望される場合は、児童支援専任の牧野までご連絡をお願いします。
※予定が変更される場合があります。
相談予定日
11日(月)午前、18日(月)午後
25日(月)午前

今後の予定が変更されることもあります。

セクシュアル・ハラスメント、虐待等の相談窓口
児童支援専任 牧野 景信
養護教諭 磯野 松代
この2名が、本年度の窓口になります。気になることや心配なことがあれば、遠慮なくご相談ください。また、**教育総合センター**の一般教育相談もセクシュアル・ハラスメント相談窓口として利用できます。

教育総合センター
電話671-3726
月～金 9:00～17:00
(祝日振替休日を除く)

Jアラート試験放送について
20日(水)11時にJアラート試験放送が行われます。本校屋上より大きな音が流れます。ご承知おきください。

学校納入金引き落としについて
第1回目の引き落としを5月28日(木)に予定しておりましたが、延期いたします。新しい引き落とし日は、6月5日(金)です。よろしくお願いします。

【6月の主な行事予定】

- 2日(火)：開港記念日
- 9日(火)：委員会活動
- 12日(金)：引き取り下校訓練
- 15日(月)：創立記念式(放送)
- 18日(木)：中区スピーチコンテスト
- 23日(火)：代表委員会
不審者対応訓練

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今後も予定が変更されることがあります。変更につきましては、これまで通り学校ホームページやメールでお知らせします。ご理解ご協力をお願いします。

本校では「学校ホームページ」の更新を随時行っております。ぜひご覧ください。
<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yamamoto/>